

2018年度 町田市病院事業運営評価委員会（第一回）の概要

運営評価委員会とは…

町田市民病院の運営状況について、有識者4名、地域住民代表1名、公募市民1名、計6名の委員に適正かつ公正な評価をしていただき、医療及びサービスの質の向上並びに地域連携の推進を図るために設置するものです。

- 日時：2018年7月4日（水） 18時30分～20時00分
- 委員：関連大学代表、医師会代表、税理士、地元町内会代表、経営コンサルタント、公募市民
- 出席者：副市長、病院事業管理者、副院長（手術室・教育担当）、副院長（診療担当）、副院長（救急医療・災害医療担当）、看護部長、副看護部長、事務部長 外13名
- 議事
 - (1) 2017年度決算見込について
 - (2) 町田市民病院中期経営計画（2017年度～2021年度）の進捗状況（2017年度）について
 - (3) 2018年度病院事業計画について



- いただいた主な意見
 - ・ 逆紹介については、どのような患者を対象とするかが大事である。各診療科がどのような単価の患者を診療しているか分析するとよい。
 - ・ 入院患者を増やすには、救急患者を積極的に受けることが重要である。
 - ・ 急性期病院の病床数削減が今後予想されるなか、この地域で必要な病床数の長期計画を医師会と協力して作成していくとよい。
 - ・ NICU・GCUの病床数の見直しは一行政単位ではなく二次医療圏全体でのバランスも考えるべき。
 - ・ 市民病院は総合的な診療が可能であるため、人材確保においてのメリットとなる。
 - ・ 連携医登録をしていない地域医療機関の登録に向け、医師会も協力をしていきたい。
 - ・ クリニカルインジケータの目標値を設定した方がよい。